



訪問ガイド 2026

The Making of Harry Potter (Warner Bros. Studio Tour)

ロンドン・から 153.73€

<https://harrypotter-wbstudiotour.visit-tickets.com/ja/>・優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスperiences

起源 & 歴史

飛行機工場から魔法の聖地へ

GOOGLE **4.8** ★★★★★ 105 647 レビュー

TIQETS **4.5** ★★★★★☆ 593 レビュー

1940年、第二次世界大戦の最中にこの地はDe Havilland社の飛行機工場として誕生しました。戦争中、ここは世界最大級の生産拠点となり、広大なハングアーは後に映画史を動かす舞台へと変貌します。終戦後、産業の衰退を経て荒廃した状態にあったこの場所を、1994年にジェームズ・ボンド『ゴールデンアイ』のプロダクションチームが発見し、巨大なセット撮影に最適な空間として再活用しました。

その後、スター・ウォーズやティム・バートン作品などの大作が相次いで制作されましたが、真の転機は2000年にヘイデイ・フィルムズがこのスタジオを借り上げ、J.K.ローリングの魔法の世界を映像化し始めたことです。10年以上

にわたりすべてのハリー・ポッター映画がここで撮影され、その壮大なセットと小道具は丁寧に保管されてきました。2010年、ワーナー・ブラザーズはスタジオを買収し、常設展示への転換を発表します。

2012年3月31日、ついに一般公開が始まりました。このプロジェクトには1億ポンド以上の投資が行われ、元俳優たちも開会式に列席する盛大なイベントとなりました。設計にはスチュアート・クレイグら実際の映画美術監督たちが深く関与し、単なる博物館ではなく、映画制作の「裏側」を体験できる没入型施設として構築されました。現在では年間多数のファンが訪れ、ロンドン近郊の最重要観光地となっています。

体験

入口をくぐった瞬間、現世とは異なる空気があなたを包み込みます。照明はわざと暗めに設定され、壁面には映画のメイキング映像が流れ、視覚と聴覚の両方から物語の世界へ引き込まれます。足音だけが響く静寂の中、次に何が出てくるか分からない緊張感と期待感が高まっていくでしょう。

特にダイアゴン横丁のセットに足を踏み入れたとき、その細部まで再現された店頭の装飾や、至る所に配置された本物の小道具が目の前に広がる様子は圧巻です。まるで自分が映画の登場人物になったかのような錯覚を覚え、写真撮影のたびに新しい発見があるはずです。この没入感は、単なる見学を超えた体験を提供してくれます。



訪問の準備

実用的な情報

住所

イギリス南東部・Watford Junction（電車）またはM1/M25高速道路経由でアクセス可能。Victoria駅発のバスパッケージも利用可能です。

営業時間

入場枠は厳しく制限されています。季節や特別イベントによって営業時間が異なるため、ご購入のチケットの詳細をご確認ください。

料金

大人料金の目安：153,73€。必ず事前予約が必要です。{promo}。

所要時間

所要時間は約3時間30分です。コース全体を回るのにこのくらいかかります。ロンドンからバスを利用する場合は移動時間も加えてください。

写真撮影

特定の区域を除き、どこでも写真撮影が可能です。グリーンバックでの撮影オプションは有料の場合が多く、標準チケットには含まれていません。

対象者

ファンやご家族連れに最適です。「禁じられた森」エリアは、暗い雰囲気やクモに敏感な小さなお子様には刺激が強すぎる場合があります。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



Tube / Train

: スタジオ - 2 min à pied

London Euston Station (70 min)・ロンドンシティ空港 (98 min)



バス

: スタジオ - 2 min à pied

London Euston Station (115 min)・ロンドン・シティ空港 (162 min)



車

London Euston Station (92 min)・ロンドン・シティ空港 (131 min)



Santander / 自転車

London Euston Station (126 min)・ロンドン・シティ空港 (179 min)

LOCALISATION

Où se trouve The Making of Harry Potter (Warner Bros. Studio Tour) ?



📍 Studio Tour Dr – WD25 7LR ロンドン

🌐 51°41.420' N, 0°25.090' O



組 織

スタジオツアーの動線と構成

エントランスホール

チケットチェックとオーディオガイドの貸出を行います。ここからツアーの始まりを感じさせられる導入映像が上映されます。セキュリティ検査もここで実施されるため、時間に余裕を持って到着しましょう。

主要展示エリア (Stage J & K)

ここがツアーの核心部分です。ダイアゴン横丁、ホグワーツ城、禁じられた森など、映画で使用された実際のセットが並んでいます。各セクションはテーマごとに区切られており、順路に沿って進みます。

特別展示およびギフトショップ

ツアーの最後尾にあるエリアです。季節限定の特別展示物や、購入できないレアなアイテムが展示されている場合があります。最後に公式ショップで思い出のお土産を購入して退館します。

アクセシビリティ



車椅子アクセス

バスおよび屋内撮影スタジオの具体的なバリアフリー対応状況は、選択した運営会社にご確認ください。



ファミリー向け

ファミリー向けですが、禁じの森の暗い雰囲気には小さなお子様がいる場合注意が必要です。



オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, イタリア語, ドイツ語



必見スポット

選 択

絶対に外せない見どころスポット

01

Platform 9 3/4

9³/₄番ホーム

最も有名なフォトスポットの一つです。列車が柱に衝突するシーンを間近で見ることができ、ファンにとっての聖地です。柱の向こう側に立ち、カメラを構えるのが定番のポーズです。

💡 実はこのホームは映画のために特別に作られたものではなく、既存の鉄道インフラを活用して改造されました。

02

Diagon Alley

ダイアゴン横丁

映画の中で描かれた魔法界の商店街がリアルサイズで再現されています。グリフィンドール寮の紋章や、オラクル・グロープの店舗など、細部まで忠実に作り込まれています。

💡 セット内の一部の店舗は実際に機能しており、スタッフ用の休憩スペースとしても使われていました。

03

Great Hall

ホグワーツ城の大食堂

浮遊するシャンデリアと星空の天井が特徴的な大食堂のセットです。長机と椅子の配置も映画と同じで、学生たちの姿を想像しながら写真を撮ることができます。

💡 このセットは映画撮影後も何度も再利用されており、最新作でも使用された経緯があります。

04

Headmaster's Office

ダンブルドア校長のオフィス

窓から見える湖や庭園の景色が美しい、校長室のセットです。書棚や机の上の小道具まで本物ばかりで、歴史の重みを感じさせます。

💡 ダンブルドアの杖は複数のバージョンが存在し、展示されているのは特定のシーン用に作られたものです。

05

Forbidden Forest

禁じられた森

暗い雰囲気の中で、三眼馬鹿やトロールなどの生物が待ち構えているエリアです。感覚過敏のあるお子様には刺激が強すぎることもあるため注意が必要です。

💡 森の中の木々はすべて人工的に作られたものであり、雨の日の撮影に対応するため防水処理が施されています。

06

Ministry of Magic

魔法省の受付

官僚的な雰囲気が漂う魔法省の内部セットです。エレベーターやデスクの配置が詳細に再現されており、政府機関としての厳格さが伝わってきます。

💡 このセットは映画内で数多くの会議シーンに使われたため、傷跡や汚れが自然に残っています。

07

Hagrid's Hut

ハグリッドの小屋

ハグリッドが住む粗末な小屋の外観と内部が見られます。巨大な鍋や家具が置かれ、ハグリッドの生活ぶりを垣間見ることができます。

💡 小屋の屋根は実際には取り外せるようになっており、屋内での撮影が容易になるよう設計されています。

08

Hogwarts Model

1:24スケールのホグワーツ模型

精巧に作られたホグワーツ城の縮尺模型です。夜間のシーンで使われたこの模型は、光の演出によって幻想的な雰囲気を醸し出しています。

💡 この模型を作るのに数ヶ月を要し、数千個の小さなパーツが手作業で組み立てられました。

アドバイス

完璧な訪問のための実用的アドバイス

TIMING

入場時間の少なくとも15分前には到着してください。混雑時は行列が急速に長くなるため、早めの到着が安心です。

PARCOURS

コースは一方通行なので、戻り道はありません。体力に合わせてペース配分を調整し、特に禁じられた森ではゆっくり観察しましょう。

PAUSE

敷地内のレストランは追加有料オプションとなる場合がありますので、昼食の予算を確保するか、ピクニックを持参することを検討してください。

AUDIOGUIDE

フランス語版オーディオガイドが含まれているかはチケットの種類によって異なります。現地で購入すると不便なことがあるので、予約時に言語を選択してください。

BILLET

必ず事前予約が必要です。バス付きパッケージの場合、ロンドン発の出発時刻とスタジオ入場時刻を混同しないよう注意してください。

PHOTO

グリーンバックでの撮影オプションは有料の場合が多いので、必要なら予約時に確認しておくで予算オーバーを防げます。

ENFANTS

禁じられた森は暗く没入感のあるため、感覚過敏のある小さなお子様には刺激が強すぎる場合があります。事前に説明して準備をしてあげましょう。

CONFORT

約3時間半の歩行を含むため、歩きやすい靴を履いていきましょう。スタジオ内部は冷暖房が効いていますが、屋外エリアでは天候に応じた服装が推奨されます。



よくある質問

よくある質問

チケットは事前に予約する必要がありますか？

はい、入場を保証するために事前予約が必須です。展示会は1日あたり6,000人以上の来場者を受け入れており、特に繁忙期には時間帯がすぐに埋まります。確認メールに記載された正確な日付を必ずご確認ください。

入場券とバス付きパッケージの違いは何ですか？

入場券のみではリーヴズデン・スタジオへの入場のみが含まれます。パッケージには、ロンドンのヴィクトリア駅からの往復バス交通が含まれます。お好みの移動手段に合わせてお選びください。

バス付きパッケージの場合、見学は何時から始まりますか？

パッケージに記載されている時刻は通常ロンドン出発時刻であり、スタジオへの実際の入場時刻ではありません。現地到着まで約45分の移動時間を見込んでください。購入した特定の商品の詳細を確認してください。

すべてのオペレーターでキャンセル条件は同じですか？

いいえ、使用しているサードパーティ予約サービスによって異なります。一部は前日まで無料キャンセルが可能ですが、そうでない場合もあります。最終購入前にチケット固有の条件をよくお読みください。

スタジオの見学はどのくらいかかりますか？

公式コースをゆっくり巡るには約3時間30分かかります。これはテーマパークではなく博物館的な展示です。ロンドン滞在の行程にこの実時間を計画的に組み込んでください。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

航空産業の遺産

この場所がかつて**De Havilland**社の飛行機工場でした。第二次世界大戦中の生産拠点として栄え、その広大な規模が現在の巨大なセット製作を支えています。

巨額投資の背景

ワーナー・ブラザースはステージJとKを常設展示に変えるために**1億ポンド**以上を投資しました。これにより、オリジナル衣装や小道具の保存状態が極めて高い品質を保証されています。

比較的新しい施設

映画の撮影は2000年から始まりましたが、一般公開は2012年まで待たれました。そのため、現在の施設は比較的新しく、一般客の受け入れに最適化されています。

地理的利便性

ロンドンから約30キロメートル離れた場所に位置し、**Watford Junction**駅またはM1/M25高速道路経由でアクセス可能です。この立地により、首都でのスケジュールに大きな影響を与えず快適な往復が可能です。

博物館周辺

スタジオ周辺は静かな住宅地ですが、いくつか魅力的なスポットがあります。まず、ウォートフォード・ジャンクション駅はロンドンからのアクセス拠点であり、定期シャトルバスが運行されています。隣接する**The National Motor Museum**では歴史的な自動車コレクションを見学でき、映画ファン向けの一日を延長するのに最適です。食事をする場合は、リーヴズデン村センターのファストフード店や、ピクニックを楽しめるPotters Parkの緑地が利用できます。また、スタジオ内にも公式ショップがあり、限定グッズを購入できます。



ハリー・ポッターの世界は、スクリーンの中だけのものではありません。このスタジオツアーで得られるのは、魔法が現実になる瞬間の証です。9¾番ホームの前で柱に衝突する列車の音を聞きながら、あなたの心もまた魔法の世界へと旅立つことでしょう。忘れられない思い出を手にするために、ぜひこの場所を訪れてください。